

田中颯人（京都府立大学）

発表タイトル：抽出成分がカラマツ材の微細構造に与える影響～抽出温度に関する検討～

この度は日本材料学会関西支部主催第19回若手シンポジウムにて、優秀発表支部長賞をいただき、誠に光栄に思っております。本受賞は、日々ご指導していただいている古田裕三教授と神代圭輔准教授、ならびに研究室の皆様のお力添えがあつてこそだと感じております。当研究室では「樹を知り、木を活かす」をテーマに生物学的な視点と材料的な視点の両面からの研究を行っています。その中でも私は、カラマツが豊富に有しているアラビノガラクトタンという抽出成分がカラマツ材の微細構造にどのような影響を与えているのかについて研究しております。

今回の若手シンポジウムでは、木材とは全く異なる他材料の研究者の方々と意見交流をすることができ、充実した時間を過ごすことができました。今回の受賞を励みとして、今後も精力的に研究に取り組みます。この度は誠にありがとうございました。

